

## 令和7年度長崎県福祉のまちづくり賞 受賞者一覧

### 活動部門 2団体

名称	受賞者	所在地	受賞概要
オレンジバス運行事業	初山地区まちづくり協議会 会長 後藤 義次	壱岐市	交通手段のない方が日常の活動を可能な限り円滑に果たせるように9人乗りマイクロバス「オレンジバス」を地区から病院、スーパーなどを1日4往復運行し、住民の移動手段の確保に努めている。 高齢者や免許証不所持者の移動手段が確保され、時間が合えば自分で通院や買い物などに行くことが可能となり、買い物や習い事は高齢者のコミュニケーションの機会にもなっている。
買い物支援サービス あたご	買い物支援サービス あたご 代表者 浪瀬 信子	東彼杵町	住みよい地域づくりを目指し、地域住民が主体となって、免許返納などの理由で移動が困難な高齢者を対象に月1回、スーパー・ホームセンターへの運転ボランティア、買い物への付き添いなどの介助ボランティアを無償で行っている。 利用者のニーズを取り入れながら対象施設の追加や開催回数の検討を行い、年に1回会員の意見交換の場を設けるなど活動継続のための取組も行っている。

### 製品部門 1団体

名称	受賞者	所在地	受賞概要
なめらかすてら	株式会社ミカド観光センター みかど本舗 代表者 堀 辰幸	雲仙市	摂食嚥下障害を広く認知してもらうことを目的として開発された子供から飲み込む力の弱っている年配の方までみんなが一緒に安心して食べられるカステラ。 商品開発には医療関係者やパティシエ、カステラメーカーが参加し、そのノウハウを最大限に活かし食べやすさを確保しながらスイーツとしての完成度を追求した本格的なカステラになっている。